

市議会だより

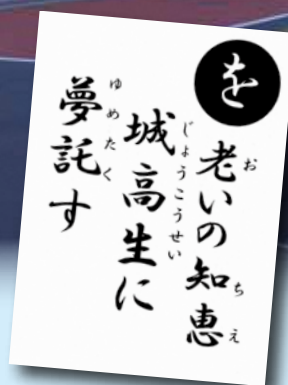
表題は「いとう」の文字に大室山・小室山を配し、図案化したものです。

「伊東かるた」とめぐる

“伊東の魅力”再発見



※伊東の自然・歴史・文化を題材にした「伊東かるた（第二版）」（伊東かるたの会制作）の中から「伊東の魅力再発見」をテーマに、編集委員が選んだお気に入りの札を写真とともにご紹介します。
本号については、絵札に城ヶ崎分校の生徒の写真が用いられているため、プライバシー保護の観点から絵札の掲載を控えています。



伊東高等学校 城ヶ崎分校

この地の文化や自然などを後世に伝えようと読み札を作成、絵札は伊東高校城ヶ崎分校美術部の生徒達に描いていただきました。
絵札と読み札を見て伊東の素晴らしい自然、深い歴史をこれからの若者たちが引き継いで行ってくれることを願います。

「伊東かるた」解説書より

主な内容

- 6月定例会の概要……………【P. 2】
- 一般質問（10議員が登壇）……【P. 4】
- 市長確約書問題に関する特別委員会の設置を求める請願……【P. 10】
- 常任委員会だより……………【P. 11】



令和4年6月定例会

25件の議案等を審議、決定

6月定例会を6月14日から6月29日までの16日間の会期で開会しました

議案番号	件 名	概 要	提出者	審議結果
市認第1号	伊東市税賦課徴収条例等の一部を改正する条例専決処分の報告承認について	地方税法等の一部を改正する法律の施行に伴う条例改正について、令和4年3月31日に専決処分を行ったことの報告承認	市長	全会一致で承認
市認第2号	伊東市都市計画税賦課徴収条例の一部を改正する条例専決処分の報告承認について	地方税法等の一部を改正する法律の施行に伴う条例改正について、令和4年3月31日に専決処分を行ったことの報告承認	市長	全会一致で承認
市認第3号	令和4年度伊東市一般会計補正予算(第1号)専決処分の報告承認について	令和3年度補正予算で計上した、住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金給付事業に係る予算について、一部を繰越予算として令和4年度に執行する予定であったが、国庫補助金の年度処理の関係により、令和4年度予算に振り替える必要が生じたため、令和4年4月19日に専決処分を行ったことの報告承認	市長	全会一致で承認
市認第4号	令和4年度伊東市一般会計補正予算(第2号)専決処分の報告承認について	国の低所得の子育て世帯に対する、子育て世帯生活支援特別給付金事業に係る補正予算について、令和4年5月23日に専決処分を行ったことの報告承認	市長	全会一致で承認
市報第1号	令和3年度伊東市一般会計予算繰越明許費繰越し報告について	令和3年12月定例会及び令和4年3月定例会において議決された繰越明許費のうち、学校統合環境整備事業など、29事業、4億9,061万7,000円を令和3年度から令和4年度に繰り越したことの報告	市長	質疑のみで採決なし
市報第2号	令和3年度伊東市競輪事業特別会計予算について弾力条項の適用に関する報告	令和3年度競輪事業特別会計において、車券売上げが好調に推移し、第11回及び第12回市営競輪において勝者投票払戻金などの売上運動経費に予算上不足が生じたため、20億933万6,000円について地方自治法及び伊東市特別会計条例の規定に基づき、令和4年3月28日に弾力条項を適用したことの報告	市長	質疑のみで採決なし
市報第3号	令和3年度伊東市下水道事業会計予算繰越し報告について	地方公営企業法の規定による建設改良費の繰越しで、汚水6-1号幹線管きょ布設工事など、5件の工事、8,943万8,000円を令和3年度から令和4年度に繰り越したことの報告	市長	質疑のみで採決なし
市報第4号	令和3年度伊東市水道事業会計予算繰越し報告について	地方公営企業法の規定による建設改良費の繰越しで、鎌田・岡地内基幹管路耐震化工事など、3件の工事、9,074万6,000円を令和3年度から令和4年度に繰り越したことの報告	市長	質疑のみで採決なし
市報第5号	令和3年度伊東市一般会計予算事故繰越し報告について	新型コロナウイルス感染症の影響等により、作業員の確保や資材の製造ラインの停止による資材供給の停止などの「避けがたい事故」を起因に、年度内の工事完了が不可能となったことから、大街道線道路復旧事業における7,027万4,000円及び学校施設改修等事業における487万9,000円を令和4年度に繰り越したことの報告	市長	質疑のみで採決なし
市議第1号	伊東市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例	人事院規則の一部改正により、国家公務員の一般職非常勤職員の育児休業・介護休暇等の取得要件の緩和等が施行されたことに伴う条例改正	市長	全会一致で可決
市議第2号  討論	伊東市特別職報酬等審議会条例の一部を改正する条例	期間を定めて報酬等を減額する場合は、伊東市特別職報酬等審議会において、所掌事項の対象外であることを明確にする等の改正	市長	全会一致で可決
市議第3号	伊東市税賦課徴収条例等の一部を改正する条例	地方税法等の一部を改正する法律の施行に伴い、専決処分によることを要しない条項の改正で、個人市民税・上場株式等に係る配当所得等における課税方式について、所得税と個人住民税における課税方式を統一させる等の改正を行うもの	市長	全会一致で可決

市 議 会 だ よ り

議案番号	件 名	概 要	提出者	審議結果
市議第4号	伊東市新型コロナウイルス感染症に感染した被保険者等に対する傷病手当金の支給に関する条例の一部を改正する条例	新型コロナウイルス感染症に感染した（感染が疑われる場合を含む。）国民健康保険加入の被用者に対して支給する傷病手当金について、国の財政支援措置に合わせて適用期間を延長するもの	市長	全会一致で可決
市議第5号	伊東市国民健康保険税条例及び伊東市介護保険条例の一部を改正する条例	新型コロナウイルス感染症の影響により収入が減少した被保険者に対する、国民健康保険税及び介護保険料の減免について、国の財政支援期間に合わせて対象期間を延長するもの	市長	全会一致で可決
市議第6号	伊東市美しい景観等と太陽光発電設備設置事業との調和に関する条例の一部を改正する条例	強靱かつ持続可能な電気供給体制の確立を図るための電気事業法等の一部を改正する法律が施行され、関係法令の名称等が改正されたことに伴い引用法令名等を改めるもの	市長	全会一致で可決
市議第7号	伊東市立学校設置条例及び伊東市学校給食共同調理場条例の一部を改正する条例	東小、西小及び旭小の統合について、現東小学校を「伊東市立伊東小学校」として統合することが決定したことに伴う改正	市長	全会一致で可決
市議第8号	伊東市消防団員等公務災害補償条例等の一部を改正する条例	非常勤消防団員等に係る損害補償の基準を定める政令の一部を改正する政令の施行に伴い、非常勤消防団員の公務災害等に係る補償基礎額を改めるもの	市長	全会一致で可決
市議第9号	伊東市消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例	年金制度の機能強化のための国民年金法等の一部を改正する法律の公布に伴い、株式会社日本政策金融公庫または沖縄振興開発公庫が行う年金担保貸付事業に対する例外規定を削除するもの	市長	全会一致で可決
市議第10号 👉 討論	令和4年度伊東市一般会計補正予算（第3号）	物価高騰等による子育て世帯の経済的負担軽減のため、市内保育園及び認定こども園並びに市内小中学校の2学期分の給食費を免除するための予算の増額及び物価高騰等による給食の質の低下を防ぐため賄材料費の増額、放課後児童クラブ施設整備事業における工事請負費の増額を主な内容として、6,795万9,000円の追加	市長	全会一致で可決
市議第11号	令和4年度伊東市一般会計補正予算（第4号）	住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金のうち、令和4年度に新たに対象となった世帯等に対する給付事業及び急激な物価高騰に対する市民生活を支援するためのプレミアム付商品券事業を実施するため、5億6,637万6,000円の追加	市長	全会一致で可決
市議第12号	伊東市功労者表彰について	故堀川武義氏を功労者とするもの	市長	全会一致で可決
市選第1号	教育長任命の同意について	高橋雄幸氏（吉田）再任	市長	全会一致で任命に同意
市選第2号	教育委員会委員任命の同意について	辻恵氏（荻）新任	市長	全会一致で任命に同意
発選第1号	静岡県後期高齢者医療広域連合議会議員の選挙	有効投票19票のうち、小長谷順二氏0票、望月俊明氏0票、大石節雄氏17票、深田ゆり子氏2票	—	—
請願第1号	市長確約書問題に関する特別委員会の設置を求める請願	詳細は10ページをご覧ください	不採択とすべしとした委員会報告のとおり賛成多数で不採択	

会派構成は10ページをご覧ください

市議第一〇号
《賛成》自民・維新の会
コロナ感染症の影響に加え、ロシアのウクライナ侵攻が発端となった物価高騰により、市民生活がますます厳しくなることが予想される中、いち早く子育て支援に着目し、小・中学校2学期分の給食を無償化する等の政治判断を高く評価する。また、市議第一一号のプレミアム付商品券事業についても期待し賛成する。

市議第二号
《賛成》清和会
条例改正を行っても報酬の議案は市議会が最終的に審議しその可否を決定することに何ら変化はなく、議会の審査機能に期待されたものと解するため賛成するが、今回の当局上程改正案では、市長の権力暴走抑止機能喪失等、当局側に少なくとも四つの新たな回避すべきリスク等が生じるため、適正な条例運用を切に願う。

本会議で行われた
討論の概要
※登壇順に掲載しています。

本会議で行われた討論の概要

※登壇順に掲載しています。

市議第一〇号

《賛成》無党派 楓

今回の給食費の二学期分無償化は、既に就学援助制度で給食費の免除を受けている生活困窮者や低所得者層など、物価高騰で最も支援を必要とする世帯に対して支援がないという不平等が生じている。そのため、今回支援が受けられなかった子育て世帯に対しての追加の支援策を強く求めた上で賛成とする。

ことばの解説

討論

一般的に使用されている、ある議題に対しお互いの意見を聞かせることは異なり、表決の前に、議題となっている議案について、議員が自己の賛否の意見を表明すること。このため、討論は一議題につき、一議員一回とされ、他の議員の討論内容に対し、再度討論することはできません。

一 般 質 問



録画配信はこちら

10議員が登壇し、市政全般について質問しました

(登壇順に掲載しています)

※新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため、演壇にはアクリル板を設置してあります。



しのみやかずひこ
四宮和彦議員
(清和会)

伊東マリントウン横のマンタの大壁画は静岡県屋外広告物条例に抵触している状態か伺う

伊東マリントウン横のマンタの大壁画は劣化が進んでいるものの、静岡県屋外広告物条例の規制により、更新または再施工が難しいとのことであるが、現状の状態は条例の規制に抵触しているのか。また、条例違反の場合、いつの時点で違反となったのか伺う。

市長

条例の規制の適用除外基準を超えており、条例に抵触するものと考えている

当該大壁画は、静岡県屋外広告物条例の規制の適用除外の基準を超えていることから、同条例の規制に抵触するものと考えている。

また、同条例の適用除外の基準を定めた施行規則が、大壁画の掲出時から改正されていないことから、掲出当初から抵触しているものと推測される。

同大壁画は屋外広告物法の規制要件に該当しないと考えるが、いかがか

下水道処理場の修景事業の一環として施工された大壁画については、屋外広告物法第三条の規制の要件「良好な景観又は風致を維持するために必要があると認めるとき」に該当しないと考えるが、いかがか。

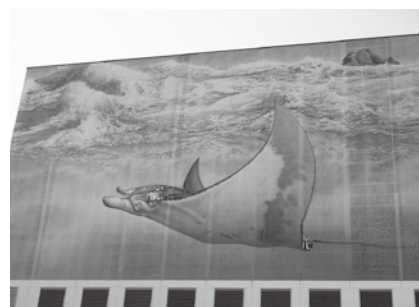
市長

静岡県が広告物の表示等を規制するための特別規制地域に指定している

大壁画の表示箇所は、伊豆半島の美しい景観を維持するべき海岸線であることから、この区域を静岡県が静岡県屋外広告物条例により、広告物表示の特別規制区域に指定しており、屋外

広告物法第三条に該当するものと考えている。

『その他の質問』一五項目



劣化が進む大壁画



すぎもとかずひこ
杉本一彦議員
(自民・維新の会)

伊東市南部地域のデマンドタクシー実証実験の準備状況を伺う

市内公共交通機関の在り方について不安を抱える市民が多くなってきたことから、今年度、伊東市南部地域で計画されている、デマンドタクシー実証実験

事業の準備状況と具体的内容について伺う。

市長

今年秋頃の着手に向け、関係機関と協議を進めている

本事業においては、現在、今年秋頃の実証実験の着手に向け、地域住民の代表者とバス及びタクシー事業者とともに協議を進めているところである。

また、これまでの協議の中で、利用者は登録制とし、予約制のデマンド型乗合タクシーにより、一日片道四便で自宅から伊豆高原駅周辺の施設までの移動とすることを予定している。

「空き家バンク」の設置は移住施策として効果的と考えるがいかがか

本市に多数存在する空き家を移住施策に生かすため、下田市等で成果をあげている「空き家バンク」の設置は大変効果的であると考えられるがいかがか。

市長

体制づくりや瑕疵担保責任を負うリスク等の課題の整理が必要である

下田市では、「空き家バンク」を立ち上げ、空き家の利用促進等の取組を進めていることは承知しているが、本制度の設置においては、民間部門も含めた体制づくりや多くの適切な物件の登録、不動産事業者等の利害関係者との調整等が必要であり、さらに、瑕疵担保責任を負うリスクや物件に係る相続人確定の困難性等の課題もあり、それらを整理した上で、導入検討の可否を判断する必要があるものと認識している。

『その他の質問』 七項目



空き家は移住施策として活用が期待されている



鳥居康子議員 (公明党)

带状疱疹ワクチン接種への助成制度の導入について、本市の考えを伺う

コロナ禍のストレス等による免疫低下により带状疱疹の発症者が増えていると思われることから、五〇歳以上を対象年齢として行われている带状疱疹ワクチン接種への助成制度を導入すべきと考えるがいかがか。

市長

様々な課題があるため、慎重な検討が必要と考えており、他市の事例等を参考に調査・研究する

予防接種法に基づく定期接種については公費助成がされているのに対し、带状疱疹ワクチンは、現在、任意接種となっており、公費助成の対象となっていない。公費助成の実施に当たっ

ては、十分なワクチンの供給体制や救済制度のあり方など様々な課題があるため、慎重な検討が必要であると考えており、今後、国の動向を注視する中で、他市の事例等を参考に調査・研究をしていきたい。

マイナンバーカード取得推進に向けた取組状況について伺う

マイナンバーカードは、健康保険証と一体化するなど利便性が向上していることから、取得推進に向けた取組状況について伺う。

市長

出張申請受付キャンペーンを開催し取得推進を図った

本市のマイナンバーカード取得率は、国及び静岡県平均を下回っていることから、伊豆高原駅で国の委託事業者による「マイナンバーカード出張申請受付キャンペーン」を開催し、取得推進を図った。今後、キャンペーンの

積極的な実施及び市内事業所へ市職員が訪ねて、申請をサポートするなど、取得推進を図っていく。

『その他の質問』 二項目



生活にますます便利になるマイナンバーカード



田久保真紀議員 (無党派 颯)

これからの観光への取組及び方針を伺う

外国人観光客の受入れが、六月一〇日から条件付で再開されたが、コロナ禍からの立ち上がり時期であることも踏まえ、本市におけるこれからの観光への取組や方針などを伺う。

市長

デジタル媒体を活用したプロモーションの実施により来遊客の取り込みを図る

今後の観光への取組及び

方針としては、デジタル媒体を最大限活用したプロモーションを実施することで、効率的、効果的に国内外の来遊客の取り込みを図るとともに、観光イベントについては、ウイズコロナに適応した内容に変更するなど、創意工夫する中で実施していく。また、国県の施策状況を注視しつつ、必要に応じて即効性のある誘客施策が実施できるよう準備を進める。

八幡野川から八幡野漁港内へ流れ込む土砂への対策及び今後の計画を伺う

八幡野漁港のしゅんせつが定期的に行われているが、八幡野川から港内へ流れ込む土砂について、周辺環境の保全や河川の改修など、どのような対策や計画があるか伺う。

市長

八幡野川上流部の治山等の事業化に向け協議を開始したところである

土砂の流入量を減少させるためには、八幡野川上流部周辺の治山事業や河川の改修などを併せて行う必要があるとあり、治山事業については、県及び関係機関と事業化へ向け協議を開始したところである。また、砂防指定地内の改修やしゅんせつについても県に対して要望を行っていく方針である。

『その他の質問』 一項目



八幡野漁港でのしゅんせつ作業風景



すぎもとかずや 杉本憲也議員 (清和会)

本市の食料自給率の現状、それに対する危機管理の観点に鑑みた市の考え及び備蓄体制について伺う

災害時に市民を守る体制の強化が急務であると考えることから、本市の食料自給率の現状及びそれに対する危機管理の観点からの市の考え並びに備蓄体制について伺う。

市長

備蓄方法や重要性を今後も周知していきたい

本市の食料自給率は一六%と低いことから、災害時の備蓄が重要であると考えている。静岡県の第四次地震被害想定では、発災から三日間の避難生活に必要な本市の備蓄量は一六万食であるのに対し、本市の備蓄量は一〇万食ほどであり、

不足する分は各家庭が備蓄していただくことで補えるよう、備蓄方法や重要性を今後も周知していきたい。

産婦人科等を受診できる医療体制に関する見解及び医療サービスの維持・充実に係るビジョンを伺う

子育て世代の移住定住促進のため、身近な場所で産婦人科及び小児科を受診できる環境が有益であると考えることから、産婦人科等を受診できる医療体制に関する見解及び医療サービスの維持・充実に係るビジョンを伺う。

市長

ライフステージに応じた医療の提供が必要である

身近な場所で安心して産み育てられる環境を医療面から支えることは重要であり、医療体制確保は不可欠であると考えている。誰もが健康に暮らすため、出産から子育て、介護に至るまでのライフステージに応じた医

療の提供が必要であるため、伊東市民病院が地域医療支援病院として、市内の各医療機関と連携し、地域医療の充実に向けて努力する。

『その他の質問』 一〇項目



産婦人科の堅持が望まれている
伊東市民病院



しのはらみねこ 篠原峰子議員 (公明党)

学校における生理の貧困対策について伺う

昨年、学校の女子トイレでの生理用品の無償配布について要望したところであるが、学校における生理の貧困対策について、昨年度の状況と今後の方針を伺う。

教育長

児童・生徒が困ることのない方策を検討していく

小・中学校では、以前より、保健室で必要に応じ生理用品を配布している状況であり、昨年度については、生理の貧困対策として、改めて小・中学校に生理用品を配付したところである。

経済面からの理由で配布を希望するケースは確認されなかったが、家庭状況等を関係機関と情報共有し、養護教諭や女性教諭等が様子を見守り対応している状況である。今後についても児童・生徒が困ることのない方策を検討していく。

骨髄ドナー助成制度に係る本市の取組を伺う

令和四年度から、県の施策として、市が骨髄等を提供するドナー等へ助成金を交付する場合、その金額の二分の一を助成する「骨髄ドナー助成制度」が開始されたが、制度開始に伴う本

市の取組について伺う。

市長

伊東市骨髄移植ドナー支援事業助成金交付要綱を策定した

伊東市骨髄移植ドナー支援事業助成金交付要綱を策定し、対応している。

内容としては、ドナーに対し、骨髄等の提供のための通院や入院に要した日数に二万円を乗じた額を、また、ドナーの勤務事業所にあつては一万円を乗じた額を、七日間を上限とし、助成するものである。

『その他の質問』 五項目



骨髄ドナー等について分かりやすく説明する骨髄バン子ちゃん
(日本骨髄バンクホームページより)



さとうたつひこ
佐藤龍彦議員
(日本共産党)

宇佐美保育園園舎の老朽化対策について伺う

市の公表した建築物耐震性能リストにおいて、宇佐美保育園園舎は「倒壊する危険性があり、大きな被害を受けることが想定される」と評価されたことから、老朽化の対策について伺う。

市長

屋根や外壁の塗装等の改修により、保育環境等の向上を図った

以前、宇佐美保育園園舎の耐震策として耐震壁の設置について検討したが、大規模な改修工事となり、保育園を運営しながらの工事は困難との結論に至り未実施となっている。そのような中、安全確保及び保育環境向上のため、令和二年度から計画的に、屋根や外壁

の塗装等の改修等を行っている。

宇佐美保育園の認定こども園への移行について、今後の方針及び保護者への対応を伺う

耐震性能リストにおいて、宇佐美保育園については「認定こども園への移行検討」となっているが、今後の方針及び保護者への対応について伺う。

市長

今後、具体的方策を掲げる予定であり、保護者へ説明する機会を検討する

老朽化への抜本的な対策としては、新たな園舎の建設が必要と考えており、長寿命化計画において、耐震性の劣る一部の幼稚園及び保育園については、同一地域内での幼保施設として認定こども園の設立を検討している。

認定こども園への移行に当たっては、子ども・子育て会議の協議を踏まえ、基

本方針を定めたところであり、具体的方策については、令和七年度を開始期とした第三期伊東市子ども・子育て支援事業計画に掲げる予定である。

『その他の質問』 二項目



老朽化の進む保育施設
(宇佐美保育園)



あさだ よしひろ
浅田良弘議員
(無党派 囀)

幼稚園給食実施に向けた進捗状況を伺う

幼稚園給食実施については、七割を超える保護者が実現を望むことがアンケート等から示され、食育推進の観点からも優先すべき事

項と考えることから、実施へ向けた進捗状況を伺う。

市長

本市にとって最適な方法を採用することを考えている

幼児一人一人が栄養バランスのとれた食事とマナーを身に付け、健やかに育つことができる環境を構築するため、現在も幼稚園給食実施へ向け、可能性を探っている段階であり、現任期中の実現を目指し、現状で考えられる選択肢の中から本市にとって最適な方法を採用したいと考えている。

地域によって避難所数に偏りがあるが、その改善策を伺う

地域により避難所数に偏りがあるため、市民に不公平感が生じていると思うが、その改善策について伺う。また、避難所の保守点検の実施状況について伺う。

市長

混雑状況によっては居住地域外の避難所への移動を要請することも考えられる

避難所の指定数については地域により偏りがあるものの、災害規模に応じて、各地区にバランスよく開設するよう努めている。しかし、大規模災害時等には混雑状況により、居住地域外の避難所への移動をお願いするなどの対応も考えられることから、親戚宅への分散避難等の避難方法についても平時のうちからご検討いただきたいと考えている。また、避難所の保守点検については、それぞれの施設管理者により適宜実施されている。

『その他の質問』

四項目



避難所に指定されている東小体育館で行われた避難所運営訓練の様子



しげおかひでこ 重岡秀子議員 (日本共産党)

公益通報制度の取組状況及び今後の課題を伺う

行政における不祥事等の発生防止及び抑止のため、公益通報制度が有効と考えるが、取組状況及び今後の課題について伺う。

市長

伊東市職員等公益通報委員会を設置した

令和三年四月に伊東市職員等の公益通報に関する要綱を施行し、副市長を委員長とする伊東市職員等公益通報委員会を設置した。これまでに対応した事例はないが、要綱施行以前の通報については、公益通報者保護法の趣旨を踏まえ、要綱の規定に準じた取扱いをしてきた。

今後の課題としては、通報者のプライバシーに配慮

しつつ、様々な事案に対応できる外部窓口の設置が必要であると考えており、引き続き、検討を進める。

市民の声が届くための伊東市民病院の体制を伺う

病院は市民との信頼関係が重要であり、意見交換することにより相互に理解が深まると考えることから、市民の声が届くための伊東市民病院の体制を伺う。

市長

今後も伊東市民病院と連携し、患者本位の医療を行なえるよう、改善に努める

伊東市民病院の意見箱への投書、市役所への電話等により寄せられた意見については、伊東市民病院で集約し、ミーティングにおいて情報共有を図っており、必要なものは病院管理者へ報告し対応している。また、月一回開催される拡大カンファレンスに市の担当者も参加して、意見への対応等の確認をしており、今後も

伊東市民病院と連携し、患者本位の医療を行えるよう、改善に努めていく。

『その他の質問』

四項目



伊東市民病院への市民からの声は様々な形で届けられている



いしじましげお 石島茂雄議員 (会派に所属していない)

市民が急激なインフレに直面している現状に対する市長の認識を伺う

インフレにより市民の生活は圧迫されており、この経済状況の中で安心した暮らしを確保するためには市長の先見性とリーダーシップが重要になってくると考えることから、現状につい

て、市長がどのような認識
を持っているか伺う。

市長

市内経済が回復していない
中での物価上昇は非常に厳
しい

観光を基幹産業とする本
市の市内経済において、コ
ロナ禍の影響から回復して
いない中、急激な物価の上
昇が市内事業者や市民生活
に与える影響は大きく、非
常に厳しいものであると認
識しており、その動向につ
いて、注視しているところ
である。

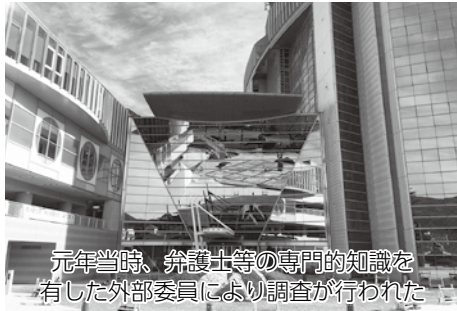
いじめが原因として退職し
た元職員が市を提訴してい
る問題について経緯を伺う

元伊東市職員が「退職は
いじめが原因」とし、市及
び当時の上司並びに先輩職
員二人を相手取り、慰謝料
など四四〇万円を請求する
訴訟を静岡地裁に提訴した
との報道があったが、この
問題について経緯を伺う。

市長

事実確認の調査結果を踏ま
え、懲戒審査委員会による
審査を経て処分を行った

令和元年当時、事実確認
のため、外部委員二人によ
り調査を実施し、その結果
から、一般職員懲戒審査
委員会による審査を経て、
職員一人に対し戒告処分、
上司に対し口頭による厳重
注意を行った経緯がある。
なお、訴状における原告
の主張と元年当時の調査の
内容と異なる部分があるこ
とから、裁判により事実を
明らかにしていく。



元年当時、弁護士等の専門的知識を有した外部委員により調査が行われた

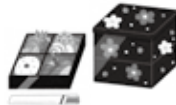
公職選挙法に基づく政治家の三ない運動

政治家が選挙区内の人に寄附を行うことは、特定の場合を除いて一切禁止されています。
有権者が求めてもいけません。

結婚祝※



地域の運動会・
スポーツ大会への
飲食物等の差入



お祭りへの
寄附・差入



町内会の集会・
旅行等の催物への
寸志・飲食物の差入

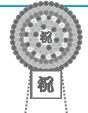


みんなで徹底しよう
三ない運動

求めない! 贈らない! 受け
取らない!

これらのものも、政治家の寄附禁止の対象となります。

落成式・開店祝等の
花輪



病気見舞



お歳暮・お年賀



入学祝・卒業祝



葬儀の花輪・供花



香典※



※政治家本人が結婚披露宴、葬式等に自ら出席してその場で行う場合は罰則が適用されない場合があります。
総務省HPより（詳しくはhttps://www.soumu.go.jp/senkyo/senkyo_s/naruhodo/naruhodo08.htmlをご覧ください）

**インターネット
市議会ホームページ
のご案内**

市議会では、市民の皆様へ情報をお届けする
ため、ホームページを開設しています。
主な内容は次のとおりとなっていますので、
ぜひご覧ください。

- 市議会の仕組み
- 市議会の構成
- 議長・副議長日程表
- 議員名簿
- 定例会・臨時会
- 定例会・臨時会会議録
- 委員会・全員協議会要点記録
- 市議会の傍聴について

- 議会閉会中の活動状況
- 請願・陳情・決議・意見書とは?
- 行政視察
- いとう市議会だより
- 歴代議長・副議長一覧
- 市政の概要
- 市議会の情報公開請求
- 市議会図書室のご利用案内

市長確約書問題に関する 特別委員会の設置を求める請願

六月三日

市長が八幡野地区の大規模太陽光発電施設建設を巡り建設業者と確約書を交わした問題で、市民から市議会に対し、さらなる真相の解明、市長の責任の明確化、再発防止策の具体化を目的とした、特別委員会設置を求める請願書が、七五四名の賛成署名とともに提出されました。（六月二十七日、さらに九六名の賛成署名が追加提出され、合計八五〇名の署名となりました。）

六月二〇日

本請願の付託先となった議会運営委員会において、紹介議員による請願者の思いを代弁する補足説明の後、委員から紹介議員への質疑を行いました。続いて、委員の議案に対する賛否を表明する討論を行い、採択に賛成及び反対の立場から、それぞれ二名ずつの討論が

行われ、採決の結果、賛成少数で不採択とすべしと決定しました。

詳細は伊東市議会ホームページの議会運営委員会要点記録をご覧ください。



六月二十九日 最終本会議

議会運営委員会委員長報告の後、質疑・討論が行われ、採決の結果、不採択とすべしとした委員会報告に対し賛成多数で不採択となりました。

本会議で行われた討論の概要

※登壇順に掲載しています。

《採択に賛成》日本共産党

市長の確約書の背景には、業者との密接な関係が疑われること、また賠償金の請求問題が公の場で議論されなかった経緯から、内部統制上の問題、課題についてもあらゆる手段で調査し、

真相解明と的確な再発防止策を提言することこそ市議会の任務ではないか、請願はそのような市民の期待であると考え、賛成とする。

《採択に反対》正風クラブ

政倫審報告書には結果を導く審査の説明と合わせて、資料に基づいて確認した内容と、市長との質疑の概要が示されている。内容からは少なくとも問題の本質が見て取れ、さらには再発防止策が示されている。継続的に内部統制の整備強化の様子を見届ける必要があるが、請願内容については反対とする。

《採択に反対》自民・維新の会

市民の意を酌み静岡地方裁の厳しい一審判決を踏まえ控訴を決定する中、事業者からの損害賠償リスクを考えた市長の苦悩は察するところであるが、この確約書問題については猛省を求める。しかし議会は裁判所ではなく、特別委員会を設置してもこれ以上の真実は出てこないため、各議員には他の手段を提案し反対する。

《採択に賛成》無党派 颯

市民の目から見て、市長の確約書問題に対する取組が十分ではないとして今回の署名・請願に至った事を考えれば、特別委員会を設置して政治倫理審査会の審査の範囲外の事実関係についても調査検証し、再発防止策を十分に講じて市民の信頼回復に努めることは議会の重要な責務であると考える。

《採択に賛成》清和会

市長確約書問題の真相は十分に解明済みであり、特別委員会の設置を不要とする議運審査結果には、明らかに事実誤認がある。議会・政倫審が確認したのは、確約書をめぐる市長の議会答弁・政倫審聴問内容に過ぎず事実自体ではない。市長の一方的発言の真実性が未解明である以上、議会にはこれを解明する責任がある。

詳細はインターネット中継または、八月中旬発行予定の会議録をご覧ください。



市議会内の会派構成
(令和四年八月一日現在)

■正風クラブ

仲田 佳正 議員

鈴木 絢子 議員

宮崎 雅薫 議員

◎青木 敬博 議員

佐藤 周 議員

■公明党

鳥居 康子 議員

篠原 峰子 議員

◎長沢 正 議員

■清和会

四宮 和彦 議員

杉本 憲也 議員

◎井戸 清司 議員

■自民・維新の会

大川 勝弘 議員

中島 弘道 議員

◎杉本 一彦 議員

■日本共産党

佐藤 龍彦 議員

◎重岡 秀子 議員

■無党派 颯

田久保真紀 議員

◎浅田 良弘 議員

■会派に所属していない

石島 茂雄 議員

(◎) 会派代表者、
会派構成議員は議席順)

常任委員会だより

～6月20日、21日に行なわれた常任委員会審査の中から、一部を抜粋～

ホームページにおいて、各委員会要点記録を公開しております。



総務委員会

問 今回の特別職報酬等審議会条例の一部を改正する条例は、“市長、副市長及び教育長の給料の額に関する条例を議会に提出しようとするときは、あらかじめ報酬審議会の意見を聴くものとする”との条文に「期間を定めて減額するものを除く。」という除外規定を設けるが、客観的な正当性の裏付けのため、審議できる余地を残すべきではないか。

答 期間を定めた報酬の減額は、経済状況や財政状況等に鑑み市長の政治的な判断で一時的に行うもので、報酬審議会の審議にはなじまないと考え所掌事項から外したが、執行部局の例規審査委員会や議会の審議を経て議決を受ける必要があるため、公正性は保たれると判断している。



令和4年7月の報酬審の様子

観光建設委員会

問 伊東市美しい景観等と太陽光発電設備設置事業との調和に関する条例の一部改正については、引用している再エネ特措法が改正されたことに伴うものであることから、法改正の概要及び本条例への影響を伺う。

答 再エネ特措法の改正概要としては、新たな市場連動型の買取価格制度の導入支援、再生可能エネルギー発電設備の適切な廃棄に向けた費用の積立てが義務化されたことなどであり、条例への影響としては用語の定義に係る部分の引用であるため、運用上の影響はない。



再生可能エネルギーは、社会を維持し発展させていくため、重要な電源となる。

福祉文教委員会

問 物価高騰等に直面する子育て世帯への支援策として、保育園及び小・中学校の給食費を一定期間、無償化することとした経緯を伺う。

答 支援策として、迅速な対応を図る必要があることから、国の地方創生臨時交付金のメニューに則る中で、以前の実施実績により、ノウハウのある本事業を選択した。

今後も、物価高騰等が予想されることから、市全体として支援策を考えていく中で、引き続き、子育て世帯への支援も考えていきたい。



子育て世帯への支援として、一定期間、給食費が無償となる。

☎ 社会福祉課 障害福祉係
〇五五七二二一五三三

この「声のいう市議会だより」は、市議会ホームページにデータを掲載するほか、ご希望の方へ内容を収録したカセットテープを配付しています。
テープの配付は原則視覚障がいのある方が対象となります。配付をご希望の方は市役所社会福祉課障害福祉係までお問い合わせください。

市議会では、目の不自由な方に議会の情報をお届けするため、音訳サークル「ひなぎく」の皆さんに協力をいただき、市議会だより紙面の一部を音訳した「声のいう市議会だより」を作成しています。
収録の内容は、議員による一般質問が中心となりますが、皆さんからのご意見やご感想をもとに、よりよいものを作成していきたいと思っています。

市議会では、目の不自由な方に議会の情報をお届けするため、音訳サークル「ひなぎく」の皆さんに協力をいただき、市議会だより紙面の一部を音訳した「声のいう市議会だより」を作成しています。

「声のいう市議会だより」のおしらせ

七月一二、一三日の二日間、諏訪市議会議員を本市に迎え、第二七回姉妹都市交歓研修会を行いました。一二日は、本市生涯学習課の金子浩之氏を講師とし、両市の接点などを含め、「歴史と文化をどういにかすか」の講演があり、両市議による意見交換等を行いました。翌一三日、諏訪市議会は、令和三年度にオープンした小室山の施設等を視察しました。



意見交換する諏訪市議員

諏訪市議会と伊東市議会とは、昭和四三年二月五日の第一回交歓研修会以来、四年に一度ずつお互いの市を訪問し、交歓研修会を行っています。

諏訪・伊東姉妹都市 議会議員交歓研修会

閉会中の議会活動

令和4年3月定例会閉会から
令和4年6月定例会開会まで

- 4月 4日 常任福祉文教委員会協議会
- 4月12日 常任観光建設委員会市内視察
- 4月13日 議会活動活性化協議会
- 4月25日 議会報編集委員会
- 4月26日 常任観光建設委員会協議会
- 4月28日 常任総務委員会協議会
- 6月 2日 常任福祉文教委員会協議会
- 6月 8日 議会運営委員会



9月定例会の予定

8月30日(火)
開会

※日程等は、8月下旬の議会運営委員会において正式に決定します。
詳細は市議会ホームページにてご確認ください。



改修前の選手宿舍大浴場の現状を確認した

●四月一二日
伊東温泉競輪場
選手宿舍の修繕について
特別観覧席の現状について

観光建設委員会において
行政視察を実施しました

議会活動活性化 協議会

議会のICT化に向け、タブレット端末の導入に関する情報共有及び共通理解を図ることを目的として、四月一三日、議会システムを手がける業者を講師とし、オンラインによる研修を開催しました。



端末に触れながら、操作方法の説明を受けた

全国市議会議長会 議員表彰

全国市議会議長会より、永年勤続の表彰を受けた議員に対し、六月定例会においてその伝達を行いました。

一〇年以上勤続

杉本 一彦 議員

編集後記

昭和五八年に開校した静岡県立伊東高等学校城ヶ崎分校(旧伊東城ヶ崎高等学校)は、令和五年度、新設される伊豆伊東高校へ統合し、現校舎は廃校が決定しています。城高の愛称で呼ばれる同校は、教室から海が一望できる眺めと全国の大会で数々の受賞をしたアートコースの活躍が特徴的で、新高校移転後もアートコースは継続となり、美術に限らずデザイン制作のデジタル化の流れから、今後ますます、伊東から全国、世界へと活動の幅が広がるものが期待されています。

(田久保)

議会報編集委員会

委員長 佐藤 龍彦
副委員長 杉本 憲也
委員 鈴木 絢子
篠原 峰子
中島 弘道
田久保真紀

市議会に関するご意見

ご質問は議会事務局へ